

大分県ケーススタディ型伴走支援育成事業とは

支援者のみなさまが、経験豊富なビジネスプロデューサー（以下BP）とともに支援先企業を伴走支援すること（伴走指導プログラム）で、

支援者自身のステップアップと**支援先企業の成長**を目指します！

伴走指導プログラム



GOAL



- 支援実績の創出
 - 支援における新たな知見の獲得
 - 他支援機関との関係構築、連携
 - 今後の支援に活かせる新たな国内・国外販路の獲得 など
- 経営者と同じ視座で助言

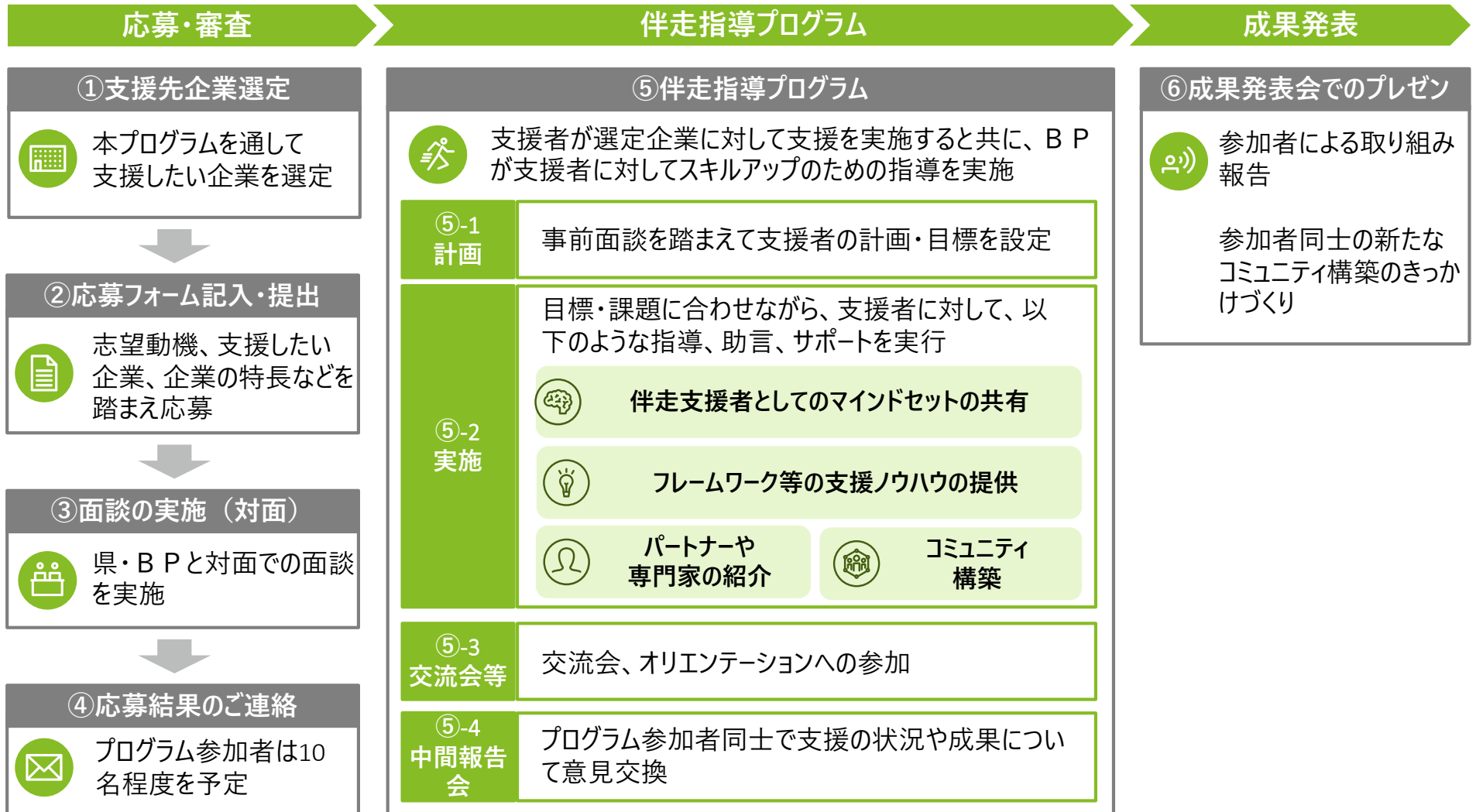


- 新たな製品・サービスの開発
 - 県内・国外への新たな販路の獲得
 - 新規事業創出に向けた構想検討
 - 他企業との連携や商談機会の獲得 など
- 売上向上・販路拡大

事業の全体構成

本事業は、「応募・審査」、「伴走指導プログラム」、「成果発表会」の3つで構成されています

事業全体の流れ



※伴走指導プログラムの詳細は次ページをご覧ください。

伴走指導プログラムについて

本プログラムでは、**伴走支援**（月1回×7か月）に加え、**BPとの面談**（月2～3回程度）にご参加いただきます

年間スケジュール

	8-10月	11-12月	1-2月
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ オリエンテーション ■ 交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中間報告会 	<ul style="list-style-type: none"> 交流会
支援者のゴール	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社長の人となりや支援先企業・商品・サービスや目標について知る ■ 支援先企業の課題仮説を立てる ■ 問題原因となっている真の課題を明らかにし、整理する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 課題の対応策を計画し、当面の取組み項目やスケジュールを作成し、企業へ説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 支援策を実行する ■ 必要に応じて改善する
（例）			
各回指導の進め方	<p>伴走支援直後（対面）</p>	<p>中間（オンライン）</p>	<p>伴走支援直前（オンライン）</p>
時期	支援終了後30分間	支援1～2週間後	次回支援前週
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援に関するフィードバック ・ 次回ToDo確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回アジェンダのすり合わせ ・ ToDo進捗状況の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アジェンダ・ToDoの最終すり合わせ ・ 支援資料の確認
資料		<ul style="list-style-type: none"> ・ アジェンダ表の作成 ・ ToDo成果物（暫定版） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ToDo成果物（最終版）